

# 外来医師診察担当表

令和5年1月1日現在

※受付時間は平日の午前8時30分から11時まで（土日、祝祭日、年末年始は休診です。）  
 なお、診療科の都合により変更・休診になることがあります。

診療科	月	火	水	木	金	備考			
内科	循環器	1診	大下 晃	川上 秀生	大下 晃	川上 秀生	大野 広貴	( ) 医師は非常勤	
	消化器	2診	中西 征司	奥平 知成	鈴木 快	中西 征司	壺内 栄治		
	消化器 内分泌	3診	【消化器】 和泉 翔太	【糖尿病】 原 泰彦	【糖尿病】 原 泰彦	【糖尿病】 原 泰彦			
	血液 循環器	5診	【血液】 渡邊 明人	【血液】 (応援医師)	【血液】 渡邊 明人		【血液】 渡邊 明人	火曜日5診は、第2・4週に血液内科外来	
	循環器	6診	上谷 晃由	黒川 慶昇	(三好 徹)	上谷 晃由	(仁志川知晃)		
	循環器						(日浅 豪)	毎月第4金曜日に弁膜症外来	
	脳神経			鴨川 賢二	鴨川 賢二		鴨川 賢二	火・水曜日 受付時間10:00まで 金曜日 予約患者のみ	
	呼吸器		(中西 徳彦)					毎月第2月曜日のみ	
	禁煙外来						当番医	禁煙外来 午後のみ予約制	
小児科	一般外来 午前	1診	手塚 優子	村上 至孝	松田 修	(藤澤 由樹)	(田内 久道)	( ) 医師は非常勤	
		2診	岡本健太郎	新野 亮治	岡本健太郎	手塚 優子	木内 拓海	学校検診の2次検診は電話で確認後、受診してください。	
	健診		松田 修	木内 拓海	当番医	当番医	新野 亮治	一般外来(午前)については当直等により変更となることがあります。	
	専門外来 午後(予約制)	1診	【腎臓・一般】 手塚 優子	【アレルギー】 村上 至孝	予防接種	【内分泌】 (藤澤 由樹)	【内分泌】 (濱田 淳平)		
		2診	【一般】 新野 亮治	【神経・発達】 岡本健太郎		【アレルギー】 村上 至孝	【神経・発達】 岡本健太郎	木曜日午後1診は、第2週のみ 濱田医師、金曜日第1週のみ	
	3診	【新生児】 松田 修	【一般】 木内 拓海		【腎臓・一般】 手塚 優子				
	4診				【循環器】 松田 修	【循環器】 松田 修 新野 亮治			
外科 消化器外科	1診	高月 秀典	井上 仁	伊藤英太郎	井村 真 石村 菜穂	久米 達彦	伊藤英太郎	消化器ストマ外来 月・金午後(完全予約制) 木曜 1診 第1・3・5週 井村医師 第2・4週 石村医師	
	2診	石村 菜穂	井村 真	井上 仁	高月 秀典	伊藤英太郎			
	3診			久米 達彦	石村 菜穂 井村 真			木曜 3診 第1・3・5週 石村医師 第2・4週 井村医師	
整形外科	1診	山本 英広	(午前)井上 卓 (午後)西川 浩輔 (第1・3・5週) 星川 遥 (第2・4週) 安井 大貴	山本 英広	西川 浩輔	井上 卓		紹介患者、予約患者のみ 診察受付時間は10:00まで 投薬の受付時間は11:00まで	
	2診	安井 大貴		星川 遥					
脳神経外科	1診	後出 一郎	河野 大介	後出 一郎	後出 一郎	河野 大介		火曜午後：手術	
心臓血管外科						(泉谷 裕則)	( ) 医師は非常勤 毎月第2金曜日のみ		
皮膚科		村上 信司	村上 信司	村上 信司	村上 信司	村上 信司		診察午前のみ(受付:00まで) 形成外科外来 第1・3金曜午後(予約制)	
泌尿器科	1診		濱田 斉	濱田 斉	濱田 斉			尿路ストマ外来 月・金午前(完全予約制)	
	2診	村上 幹和	応援医師	応援医師		村上 幹和		水曜日2診は、第1・3・5週のみ	
産婦人科	午前	紹介患者 予約患者	1診	伊藤 恭	愛大医師		行元 志門	堀 玲子	初診外来受付時間10:00まで
		予約制	2診	堀 玲子	濱田 洋子	行元 志門	堀 玲子	濱田 洋子	
		妊婦健診 (予約制)					堀 玲子		
		3診			堀 / 行元				
午後	妊婦健診 (予約制)	1診	行元 志門		伊藤 恭		濱田 洋子		
	予約制	2診	堀 玲子	手術	行元 志門	手術	伊藤 恭		
耳鼻咽喉科	1診	浅井 真紀	川元日向子	(愛大医師)	浅井 真紀 川元日向子	川元日向子		( ) 医師は非常勤	
	2診	川元日向子	浅井 真紀		(愛大医師)	浅井 真紀			
放射線科		菅田 成紀	武田由貴恵	松岡茉莉花	武田由貴恵	菅田 成紀			
麻酔科			加藤奈々枝		寺尾 欣也				

2023.1.13 発行

編集・発行 愛媛県立今治病院  
 ☎794-0006 今治市石井町4丁目5番5号  
 ☎0898-32-7111 Fax0898-22-1398  
<http://www.eph.pref.ehime.jp/epimah/index.html>  
 地域医療連携室 Fax0898-32-1420



うさぎ

(撮影者) 大野賀代子

## Contents

- 新年のご挨拶 「共創の時代」 院長 川上 秀生 …2
- 循環器内科 紹介 内科 医監部長 大下 晃 …2
- 運動の豆知識 リハビリテーション部 理学療法士 佐々木裕二 …3
- 外来医師診察担当表 ……………4

**基本理念** 愛媛県立今治病院は公的中核病院として、地域の皆様に信頼される良質な医療を提供します。

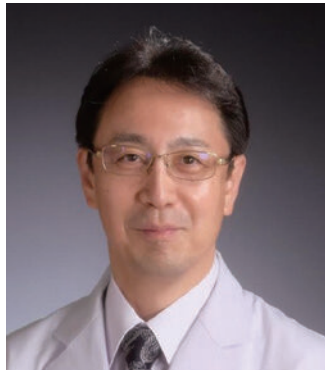
**運営方針**

- 医療人としての責任と使命を自覚し、患者様の立場に立った医療を提供します。
- 診療機能の充実と高度化を図り、地域社会の医療ニーズに的確に対応します。
- 医療機関との連携を深めて、地域医療に貢献します。
- チーム医療を推進し、医療安全の確保に努めます。
- 公共性と経済性の確保に努め、経営の健全化を図ります。



## 新年のご挨拶 「共創の時代」

院長 川上 秀生



明けましておめでとうございます。コロナウイルスとの戦いが始まってから3回目の新年を迎えます。昨年1年間もコロナに終始した1年でしたが、今年こそコロナとの戦いに終止符を打ち、大きな第一歩を踏み出す年にしたいと思います。

まず、コロナ診療ですが、当院は7床のコロナ病床がありますが、昨年の夏の第7波、そしてこの冬の第8波で入院患者が増加した時は、病床を最大11床まで増やして対応しました。特に妊婦と小児の診療は当院の使命ですので、親子同室等で病床を工夫し、乗り切りました。今年もしばらくコロナ禍が続くと思いますが、引き続き、地域の医療機関と協力し、医療の最後の砦としての役割を果たしたいと考えています。

次に、コロナ以外の診療体制ですが、念願であった「腹部救急ネットワーク」を令和4年9月から開始致しました。「腹部救急ネットワーク」とは、輪番制救急病院に運ばれた緊急処置が必要な重症腹部疾患を受け入れるバックアップ体制です。緊急消化器内視鏡処置や緊急腹部外科手術ができる病院を中心に構成しています。今後はその運用状況を輪番制救急病院や医師会と協議し、更によりよい医療体制にバージョンアップしていきたいと考えています。

また、在宅医療を行っている医療機関との連携を強化するために、在宅医療後方支援病院の活動を昨年秋より開始しました。この制度は事前に登録する事で、在宅療養を希望される患者様が安心して医療を受ける事ができるようにするものです。地域の皆様が安心して在宅医療を受ける事が出来るように各医療機関との連携を進めたいと考えています。

最後に、昨秋、4選を果たした中村時広知事の公約に「老朽化が課題となる県立今治病院のあり方について、本格的な検討を進めます」と記載されています。私たちにとっては大変嬉しい事です。今年は本格的に病院の将来を議論していく年になると思います。当院は今年で築40年を迎えます。設備面ではご不便をかける面も多々あると思いますが、来院される皆様に「県病院に来て本当に良かった」、地域の医療機関から「県病院に紹介して本当に良かった」と言われる病院、地域の皆さまと共に歩む「共創」の病院を目指して、職員一丸となって取りくんでまいります。今年もよろしくお願い致します。

## 循環器内科 紹介

内科 医監部長 大下 晃



循環器内科では、血液を送るポンプの役割を持つ心臓と、血液の通り道である血管を中心に診察を行います。当院循環器内科は、現在常勤医5名で診療にあたっています。

### 1. 虚血性心疾患の治療について

虚血性心疾患（狭心症や心筋梗塞）に対するカテーテル治療は、病変部（狭窄もしくは閉塞部位）を風船で広げたあとにステントという金属を挿入することが一般的です。近年、スコアリングバルーン（風船の外側に刃がついている特殊なバルーン）などで病変部をうまく拡張できた場合は、ステントを使用せずに薬剤コーティングバルーン（再狭窄予防効果がある薬を塗布したバルーン）で薬を塗布して終了する、いわゆる

ステントレス治療が可能になってきました。当院では、このステントレス治療に積極的に取り組んでいます。

また、石灰化の多い病変は、その硬さから通常の風船治療ではうまく拡張できないため、Rotablatorやダイヤモンドバックといった石灰化を切削できる道具が必要なことがあります。当院ではこれらを組み合わせた治療にも積極的に取り組んでいます。

### 2. 心不全について知っておいてほしいこと

近年、生活習慣の欧米化に伴う虚血性心疾患（心筋梗塞や狭心症）の増加や高齢化による高血圧や弁膜症の増加などにより心不全患者さんが急増しています。心不全では、心臓の働きが徐々に低下し、最終的には死にいたることとなります。しかし、心不全は予防できる病気であり、どのような病気が心不全につながるのかを理解し、それに対応していくことが大事と考えます。

心不全には4つ(AからD)のステージがあり、ステージAとBは発症する前の予備群と言えます。心不全の予防とは、主に、ステージAやBからステージC（心不全発症）に進行させないことです。ステージAは高血圧、糖尿病、動脈硬化など心不全の危険因子がある段階です。これらを確実に治療することが心不全の予防になります。

心不全予防のためにも、毎年検診をうけて高血圧、糖尿病などにかかっているかチェックし、早めに治療できるようにしましょう。また、息切れやむくみがある人は、一度は循環器内科を受診し心不全の有無を調べてもらいましょう。

## 運動の豆知識

リハビリテーション部 理学療法士 佐々木裕二



### 『レジャーをスポーツに』その1

消費カロリーどのくらい？！

皆様、ボウリングを3ゲームするとどのくらいカロリーを消費されるかご存知でしょうか？ 実は、結構消費カロリー高いです。大体ボウリング1ゲームの消費カロリーは50キロカロリーくらいです。ですので、3ゲームで150キロカロリーです。

他の運動と比べてみるとそれが顕著です。他の運動ではどうでしょうか。ウォーキングでは80分 バレーボール60分 体操50分 野球45分 テニス20分となります。 どうでしょう？ ボウリング3ゲームしたほうが楽じゃありませんか。

なぜなのでしょう？ 1投ずつの間に時間が空きますからずいぶん楽に感じますよね。これこそが、年齢に関係なく人気のある理由でもあります。 しかも、筋力アップにも効果があります。バランスをとって良いフォームで、片腕で重いボールを投げますから、上肢と特に体幹下肢筋力が強化されます。これにより、肩凝りや腰痛の軽減にも良いと言われています。 一人でウォーキング80分やるより、みんなでわいわい3ゲームした方が、楽しいですし身体も鍛えられます。

継続すること、これが大事です。レジャーを手軽にできるスポーツにしてみませんか。さあ、皆様、一緒にボウリングをしませんか。